

2018年7月吉日

会員各位

NTAA 講演 I 部

## 「波動分析からみた今後の主要市場展望」 ー大きな転換点が近づく。10月以降の波乱に備えたいー

平素よりお世話になっております。

2018年8月31日(金)、SMBC日興証券チーフテクニカルアナリストの吉野豊氏を講師としてお迎えします。吉野氏は、「超長期波動の循環からみると、40年間続いたドル安円高と20年続いた日本株の下落基調が2011~12年で終わり、ドル/円は円安トレンド、日本株は長期上昇トレンドに転換したと考えられる。2009年を大底とした日経平均の上昇は、調整を交えながら、2030年代まで続いてもおかしくはない。だが、中期的トレンドの視点から見ると、2009年を基点とする上昇波動は既に9年におよんでおり、中期上昇第1波ピーク圏に入っていると考えられる。上昇局面は依然、継続していると判断されるが、重要サイクルが到来する8~10月まで上昇が続いて頭打ちとなると、中期波動がピークアウトする公算が大きい。」とコメントしています。内外株式や為替、金利、商品の動向について、大胆な見通しをお話ししていただく予定です。

テクニカル分析の研鑽を積む機会であると同時に、講師への質問や名刺交換をされたい方、参加者同士のネットワーク作りなどのよい機会になることと思います。個人投資家や機関投資家をはじめ、営業関係に携わる金融マンの方など、多数のご参加をお待ちしております。なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「**会員証**」を会場へご持参ください。第1次通信教育講座2018年度受講生は「**セミナー無料参加カード**」をご持参ください。

### 記

- テーマ：「波動分析からみた今後の主要市場展望」  
ー大きな転換点が近づく。10月以降の波乱に備えたいー
- 講師：吉野 豊氏  
SMBC日興証券株式会社 株式調査部 チーフテクニカルアナリスト
- 日時：2018年8月31日(金曜日) 18:30~20:00
- 会場：東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階  
(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)
- 会費：会員及び通信受講生は無料、非会員は3,000円



#### ■講師プロフィール

1986年、同志社大学法学部政治学科卒業。同年、日興証券に入社し、日本株、外国為替のトレーディング業務などに従事。1999年から2010年まで日興ソロモンスミスバーニー証券（現シティグループ証券）に移籍し、テクニカルアナリストとして活動。2010年3月に日興コーディアル証券（現SMBC日興証券）に移籍し、現職。波動理論、サイクル分析をベースに主要市場の展望と個別銘柄の分析を発信。その分析的的確さには定評があり、内外の機関投資家から高い評価を得ている。2018年日経ヴェリタスアナリストランキング 第2位。